

## 希望が丘キャンプリーダー指導方針とカリキュラム

「希望が丘キャンプリーダー」とは

希望が丘キャンプリーダー（以下、「リーダー」とする。）は、基礎的な野外活動や自然体験の理論や実技を身につけ、主催事業企画立案・運営に関わる手法を習得し、実際に現場で活動を行い、公園利用者の対応をいただくことが活動の目的となる。

また、この滋賀県希望が丘文化公園（以下、「公園」とする。）のフィールドで人と人、人と自然をつなげる大切な役割があり、様々な活動に参加いただく。

### 1 指導方針

公園内での個人やグループの利用に対して、キャンプのプログラム等の指導をする役割を担い、指導者として育成する。キャンプの意義やキャンプの安全などの知識を学ぶとともに、実際にキャンプのアクティビティを体験しながら、プログラムの指導も学び、公園主催事業におけるグループリーダー、サービススタッフはもちろんのこと、事業におけるチーフ等、ディレクターの業務もできるよう指導し、組織キャンプ・教育キャンプをより一層理解・実践できる人材を育てる。

### 2 目標

公益社団法人日本キャンプ協会公認「キャンプインストラクター」(㉗)、「キャンプディレクター2級」(㉘)の水準まで指導する。1年目終了時で㉗、2年目終了時で㉘レベルとする。

### 3 カリキュラム

#### (1) フレッシュ <1年目>

- ①「養成講習会」および「全体研修会①」<ともに5月開催 1泊2日>で習得  
※受講できない場合、6月に補講にて開催 <必須>

○理論(10時間):

㉗キャンプの特性/㉘キャンプの対象/㉗キャンプの指導/㉘キャンプの安全

○実技(10時間):

㉗様々なアクティビティ(5時間)

- ・野外ゲーム・キャンプソング・ハイキング・キャンプクラフト・星空観察
- ・自然観察・イニシアティブゲーム・水辺活動・各種パッケージプログラム
- ・オリエンテーリング・ウォークラリー・採集活動・キャンプファイアー
- ・ナイトプログラム ほか

㉘キャンプの生活技術(4時間)

- ・テント設営・野外炊事・工具及び道具使用法・ロープワーク・天気予報

㉗キャンプの安全(1時間)

- ②「希望が丘アウトドアキッズキャンプ」<6月開催 1泊2日>に参加する場合 (任意)

※本番日前に1回勤務、事前研修会の受講必須とし、SS(サポートスタッフ)での参加可とする

- ③ 「希望が丘ファミリーキャンプフェスタ」＜7月開催1泊2日＞を実践とする（必須）  
 ※事前研修会の受講必須とする
- ④ 「主催事業」  
 事前研修会を含め、GL、SSに積極的に参加する。但し日帰り開催は研修の度合いが高いため、研修旅費のみ支給する。
- ⑤ 「全体研修会」  
 年間5回に積極的に参加する。その内容について必要であれば「補講」を行う。
- ⑥ 「フレッシュ自主研修会」  
 年1回以上実施し、スキルおよび相互交流等を図る

## (2) ミドル <2年目>

キャンプの指導だけでなく、キャンプを通して個人が成長することを支援できる指導者を養成する。参加者とともに学び、成長していく姿勢を持った質の高いキャンプ指導者を養成する。

公園で経験から、キャンプの奥深さに気づくことが多くなり、キャンプのねらいに沿ったプログラム運営ができるよう、キャンプにかかる実務的な部分を学ぶ。

### ① 研修会

40時間の全体研修会および20時間（2泊3日以上、または1泊2日+日帰り1日）の主催事業での参加とする。

<理論>

- キャンプとは / ●キャンプディレクターの役割とキャンプカウンセリング
- プログラムの安全管理 / ●プログラムのマネジメント（企画・運営・評価・改善）

<実技>

- |                   |                     |
|-------------------|---------------------|
| 実技1 「アイスブレイクゲーム」  | 実技2 「テント設営」「ロープワーク」 |
| 実技3 「キャンプの基本装備」   | 実技4 「アウトドアクッキング①」   |
| 実技5 「アウトドアクッキング②」 | 実技6 「様々なアクティビティ」    |
| 実技7 「防災とキャンプ」     | 実技8 「星空観察」          |
| 実技9 「テント撤収」       | 実技10 「ネイチャーゲーム」     |

### ② 「主催事業」

チーフ、サブチーフ等を担当する（青年の城事業を含む）

### ③ 「全体研修会」

年5回開催するが、チーフ、サブチーフ等を担当する

### ④ 「ミドル自主研修会」

年1回以上実施し、スキルおよび相互交流等を図る

## (3) オールド <3年目>

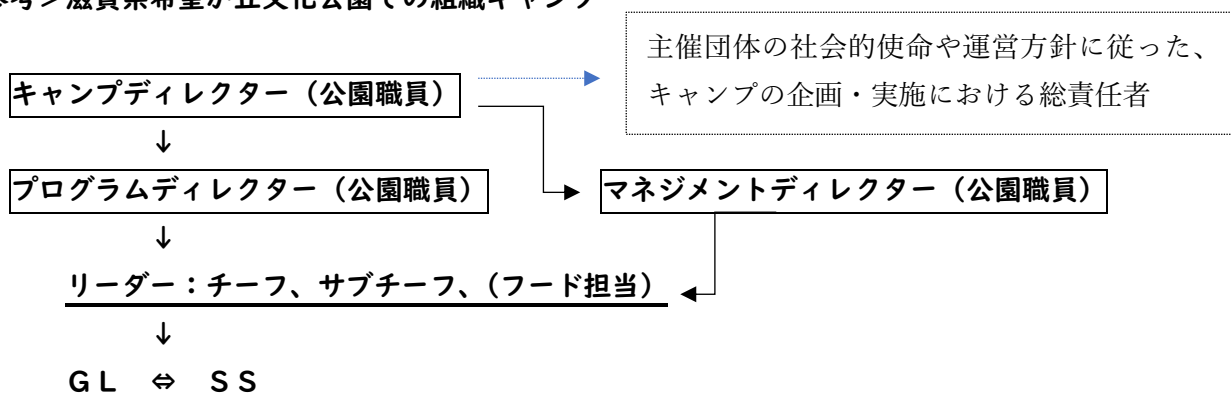
- ① 基本「ミドル」の内容と同じだが、より一層内容を深め、ミドル・フレッシュの指導にも積極的に関わる
- ② 「オールド自主研修会」を年1回以上実施し、スキルおよび相互交流等を図る
- ③ 年度初めの「体験説明会」「養成講習会」のフレッシュ部門の指導を担当する

#### (4) ゴールド <4年目以降>

- ① 基本「ミドル」の内容と同じだが、3月より就活等一定期間離れるが、時間の許す限り内容を深め、各代の指導にも積極的に関わる。特に「旅立ちキャンプ」を含め秋以降に、勤務や事業参画において、各代へ継承を図る
- ② 「ゴールド自主研修会」を年1回実施し、各代へのスキルアップおよびその継承および相互交流等を図る
- ③ 「旅立ちキャンプ」

大学卒業年の2月に公園側がセレモニーを開催。この前後の研修会において継続リーダーが日程を進行する中、そのリーダーに様々な視点から継承する機会とする。

#### <参考>滋賀県希望が丘文化公園での組織キャンプ



#### ※「用語説明」

##### プログラムディレクター

- ・ キャンプ中に行われる活動の計画、実施についての責任者であり、実際の指導について指揮を執ります。GLへの助言、指導も行います。

##### マネジメントディレクター

- ・ プログラムディレクターと連携を取りながらキャンプがスムーズに運営できるように、装備品、食事、輸送などの準備、管理を担っていく役割。
- ・ キャンプだけでなくスタッフの安全や健康を含めてキャンプ全体を支えています。

##### GL (グループリーダー)

- ・ キャンパーと生活を共にしながら、一人ひとりの成長を育み、安全を確認します。
- ・ その中で、キャンパーどうしの豊かな人間関係が育まれ、結果としてグループとキャンパー個人の成長に大きな影響を与えます。

##### SS (サポートスタッフ)

##### 組織キャンプでは「マネジメントスタッフ」

- ・ マネジメントディレクター (公園では職員が担い、指示系統がチーフサブチーフに伝えます) の指示の下にキャンプに必要な資材や装備品、食事、保険などの準備と管理をします。
- ・ さまざまな作業や活動準備、設営などキャンプ全体の表から裏まであらゆる場面で支えます。